



## 令和5年7月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,373億円（対前年同月比32.8%の増加、比率ベース：6ヵ月連続の増加）、輸入総額は1,322億円（同180.7%の増加、同12ヵ月連続の増加）であった。差引額は2,051億円（同0.8%の減少）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「船舶類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「コバルト及び同合金」などが減少したものの、「自動車」、「航空機類」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「大洋州」が増加、「中南米」は減少した。輸入は「西欧」、「アジア」が増加、「アフリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,373億円	+32.8%	1,322億円	+180.7%	2,051億円	▲0.8%
	6ヵ月連続の増加		12ヵ月連続の増加			

輸出				輸入					
	概況品名	金額	伸率		概況品名	金額	伸率		
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,243億円	+35.0%	輸入	増加品目	(1) 自動車	1,149億円	+188.2%
		(2) 鉄鋼	46億円	+22.9%			(2) 航空機類	37億円	全増
		(3) 石油製品	14億円	+81.7%			(3) 原動機	16億円	全増
	減少品目	(1) 船舶類	—	全減		減少品目	(1) コバルト及び同合金	3千万円	▲88.5%
		(2) 荷役機械	6億円	▲24.4%			(2) 有機化合物	3億円	▲38.9%
		(3) プラスチック	4億円	▲15.5%			(3) 織物用糸及び繊維製品	3億円	▲20.2%
地域別動向	北米、大洋州が増加、中南米は減少			地域別動向	西欧、アジアが増加、アフリカは減少				

（参考）ドルレートは、142.32円（前年同月比4.6%、6.27円の円安）であった。  
（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。